

## 第29回 新人研修会

**未来のプロドライバーが集結!!  
東洋交通のドライバーとして誇りを持ち  
ち皆でレベルアップしよう!!**

2014年11月30日(日)9時〜15時半、本社棟201号室にて第29回新人研修会が開催されました。

今回の対象者(入社して1年未満、本採用者)は25名、内19名が出席致しました。講師は執行部7名、職員からは古屋講師に出席して頂きました。

石井貴也執行委員が司会進行を務め、講師紹介、参加者の自己紹介でスタートしました。

### 【菊池執行委員長の挨拶】

「組合の新人研修会は年に2回行われています。私は第1回目の参加者でした。

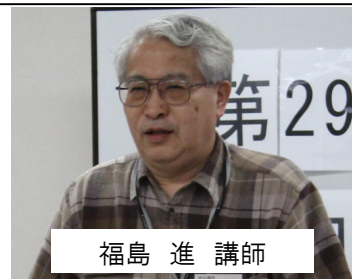
当時、入社1年目で共済会のことや組合行事、自分に与えられている権利の身を知らずに過ごしてきたことが後からわかりました。

組合加入の際には説明してはいますが、その時に頭に入っていなかったことをしっかりと理解して帰って下さい。その為に資料も力を入れて作成しました。

組合が新人研修をする意義は、この業界を良くしたいということは勿論、この会社に縁があつて入社したからには、立派なプロになつて頂きたい。将来、自分が胸を張つて『私はタクシードライバーです』とプライドを持つて働けるようにしっかりと勉強して頂きたいと思ひます」



挨拶をする 菊池 執行委員長



福島 進 講師



岩淵 マリ 講師

### 『給与計算の方法・給与明細書の見方』

菊池のみ講師

この講義では、能率給の計算方法や賞与の計算方法、手当についてなどをわかりやすく説明し、有給の使い方などのアドバイスもして頂きました。今まで何もわからずに手取りだけを気にしていた新人の方が多く、興味を持ってたくさん質問が出ました。

### 『労働組合の基本的役割と組合員の権利と義務』

福島 進 講師

「労働組合は、賃金・労働条件を良くするために必要な組織です。タクシードライバーは労働組合の組織率が高く、それは労働条件が悪いということもありますが、一方では大きな組織力があることで、法律に関わる政策闘争を押し進めることができます」と、労働組合の必要性を熱く講義しました。

### 『タクシードライバーとしてのマナーと心がけ』

岩淵マリ講師

「日本交通のブランドを守るためには、まずルールを守ること。私達はいつでも誰かに見られていることを忘れてはいけません。タバコのポイ捨てや乗り場でのマナーについては勿論、サービスでもお客様から選んで頂けるタクシードライバーになりましょう」と講義しました。また、社内ルールについては、ガスの列の駐車や、空・満の札の活用についても再度確認し、皆が気持ちよく働ける環境にしましょうと講義しました。

### 『接客の心構え』

河西純蒼講師

「接客とは何か？」から講義をスタートし、タクシードライバーをご利用して下さるお客様のニーズに合わせ、お客様が望んでいることに対してサービスは様々であること、東洋交通で誇りを持って働いている仲間の為に、会社のレベルを上げてはいけない(基本6項目の重要性)ということを熱く語りました。

また、この講義では実際にあったお客様とのトラブルを元に、ロールプレイング方式でどの様な対応をすればよいのかを皆で考え、今後の営業に活かしてもらおうと、新人の方にも参加して頂きました。テーマは『道を間違えた時の対応』『酔客でまっすぐ、まっすぐのお客様への対応』『カードがご利用頂けず現金をお持ちでないお客様への対応』で行いました。



ロープレ式の講義を行う河西講師

### 『タクシードライバーとランク制度について』

斉藤和志講師

この講義は、銀座や六本木などの重点取縮まり地区についてや、違反に対してのポイント、ランクが下がることによってどのような影響があるかを説明しました。

専用乗り場は入庫方法、待機時のルール及び注意点をとても解りやすく講義し、「日本交通を選んでご乗車頂くお客様です。しっかりと地理を覚えてから入庫しましょう」と述べました。

### 『共済制度と福利厚生について』

筒井 守講師

「皆さんは知らずに損をしていませんか？きちんと共済会のことを理解し、給付があるものは

申請して下さい」と講義が始まり、給付の種類や手続きの方法などを解りやすく説明しました。

営業向上については、タクシードライバーの基本的動作のおさらいから、技術面の向上について、どのようにしたら効率良く仕事ができるかを映像を使いながら講義しました。



筒井 守 講師

